

業績管理システム 操作説明書



印 株式会社 ユイ・システム工房

目次

1.	概要	<u>ь</u>	.2
	1.1.	システム概要	. 2
	1.2.	ログインユーザー	. 2
	1.3.	集計単位	.3
	1.4.	処理の流れ	. 3
2.	画面	面遷移	.4
3.	画面	面操作	. 5
	3.1.	ログイン(共通)	. 5
	3.2.	ログイン後画面(共通)	. 6
	3.3.	研究実績入力 (担当者)	. 6
	3.4.	論文実績登録・更新(担当者)	10
	3.5.	実績集計画面(共通)	13
	3.5.1	. 研究実績集計	14
	3.5.2	. 論文実績集計	16
	3.6.	実績設定(管理者)	17

1. 概要

1.1. システム概要

本システムは、植物新種誕生原理の研究実績と論文実績を、研究班単位で入力し、年度 別で集計するシステムです。

1.2. ログインユーザー

ログインユーザーは計画研究班、公募班の中の班単位で1ユーザーがまとめて入力を行 います。

担当者権限		
計画研究班		
計画研究班	計画研究班	計画研究班
〇〇班	△△班	口口班
公募班		
公募班	公募班	公募班
〇〇班	△△班	口口班

管理者権限
管理者

1.3. 集計単位

集計単位は全体・計画研究班・公募班の単位で行います。



1.4. 処理の流れ

年度初めに管理者が年度ごとの実績設定を行うことで、研究実績と論文実績の入力が 可能になります。

入力期間終了後、実績集計を行いますが、入力期間の途中でも現在の集計を確認可能です。



2. 画面遷移

ログイン画面でログインを行うと、担当者の場合は「研究実績入力画面」に、管理者の 場合は「実績設定画面」に遷移し、その後それぞれの画面への遷移が可能になります。



3. 画面操作

3.1. ログイン(共通)

ログイン画面から、ユーザー名とパスワードを入力して、ログインを行います。

植物新種誕生原理 業績管理システム ログイン	
ログインID	
Copyright Reserved (© THE BIRTH OF NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserved.	1 ~-5+77

ログイン画面のアドレス

- 担当者: https://www.ige.tohoku.ac.jp/mirai/tohoku_gyoseki/log in_page.php
- ^{管理者:} https://www.ige.tohoku.ac.jp/mirai/tohoku_gyoseki/log in_page_admin.php

※ ユーザー名・パスワードは別紙参照。

3.2. ログイン後画面(共通)

画面のヘッダー部分にページ情報と画面遷移用のタブおよびログアウト用のタブが表示されま す。担当者の場合は班名も表示されます。

遷移タブをクリックするとそれぞれの画面に遷移します。ログアウトタブをクリックするとロ グイン画面に遷移します。

植物新種誕生原理 業 研究実績入力【渡	績管理システム		計画研究班 渡辺班
研究実績入力	論文実績入力	実績集計	ログアウト
研究実績一覧			
集計名	入力期間		
<u>2017年度</u>	2017/03/13 -	~ 2018/04/30	
	Copyrigh	it Reserved © THE BIRTH OF	NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserved.
			↑ ∧-ÿ⊦₂7

3.3. 研究実績入力(担当者)

最初に入力期間内の集計一覧が表示されるので、研究実績の登録または更新を行いたい集計の 「集計名」部分をクリックします。

植物新種誕生原理 研究実績入力【》	業績管理システム 度辺班】			計画研究班 渡辺班
研究実績入力	論文実績入力	実績集計		ログアウト
研究実績一覧				
集計名	入力期間			
<u>2017年度</u>	2017/03/13 -	~ 2018/04/30		
	Copyrigh	t Reserved © THE BIRTH OF	NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserved.	
				A-51+77

集計名をクリックすると入力欄が表示されます。この時に以前入力したデータがある場合は、 その内容が表示されます。

植物新種誕生原理 業績管理システム 研究実績入力【渡辺班】	6	計画研究班 渡辺班
研究実績入力 論文実績入力	カ実績集計	ログアウト
研究実績一覧		
集計名 入力期間	8	
<u>2017年度</u> 2017/0	3/13 ~ 2018/04/30	
研究実績入力		
(1)研究者数		
研究組織		件数、人数の入力は半角または全角の
研究代表者	1 人	数字で行います。
研究分担者又は連携研究者	2 人	
研究協力者	20 人	
승탉	23 人	
うち 若手研究者(~39歳) ※1		者」、「研究分担者又は連帯研究
		│ 者」、「研究協力者」欄の入力から
うち 外国人研究者	o 人	自動で計算されます。
ポスドク(本科研費での雇用者) ※ 2	0 人	
R A等 (本科研費での雇用者) ※ 2	11 人	
※1:各年度末時点で39歳以下の場合を指し ※2:上段の研究組織に参画している場合でも	ます。 5重復して計上してください。	A-2607
(2)発表論文		
国際雑誌論文	査読あり 6 件 査読なし 0 件	
国内雑誌論文		融合研究論文の入力について、該当
		する論文がある場合、分野名を選択し
うら 融合研れ論文 (種加及び融合の組みを 国際・査読あり	(1)ビー その他 🔽 その他の場合に入力 件	 (現在は「その他」」か選択できませ
	+入力項目追加	
国際・査読なし	その他 🖌 その他の場合に入力 件	んが、件数を入力します。分野名で
	土入力項目追加	その他」を選択した場合は右隣の入
国内・査読あり	その他 その他の場合に入力 件	力欄に実際の分野名をテキスト形式で
	土人刀項目追加	入力してください。
国内・査読なし	その他の場合に入力 件 +入力項目追加 (件)	 複数の該当論文が存在する場合 「入
(3) 共同研究の実施状況		
大学・研究機闘	国内(契有) 0件 国内(契無) 4件	人力欄を増やすことができます。
	海外(契有) 0 件 海外(契無) 4 件	│件数を入力しない、または0を入力し
企業等	国内(契有) 0件 国内(契無) 0件	た場合、分野名を選択または入力して
	海外(契有) 0 件 海外(契無) 0 件	いても登録されません。
※ 契有:契約書を交わしている件数※ 契無:契約書を交わしていない件数		

(4)国際研究集会の開催実績				
国内開催	件数 0件			
	国内からの参加人数 0人	海外からの参加人数 0	人	
冲外崩性	件数 0 件			
	国内からの参加人数 0 人	海外からの参加人数 0	λ	
(5)領域に関与したポスドク・RA等・	若手研究者(~39歳※4)の就職状況		\uparrow	
			ページトップ	
研究職(常勤)	人 0			
研究職(非常勤)	0 人			
研究識以外				
※ 4 · セー度不時点 C39 威以下の場合を指しま 本項目については、例外として4月2月か	ッ。 ら4月1日までを1年度とする。			
(6)受賞・招待講演・基調講演等				
研究組織				
国際的な賞	0 件			
国内学会等				
	U 1+		ページトップ	
国内財団等	2 件			
国際学会における招待講演	0 件			
同時学んに入して甘油味法				「(6)受賞・招
国際チ玄における基調講演	0 件			 講演笑 で入力
	よものを 5 つ以下に記載してください。 10成戦け			
「小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小	>>5480700 → 古教宮委員会上的感謝 伊			主なものの内容
	11177 R I R I G U K K K K K K K K K K K K K K K K K K			テキスト形式で
				ヽ/こさい。
			1	

(7)アウトリーチ活動一覧			ページトップ
▼広報誌・パンフレット	o (4		
一般向け講演会・セミナー	o ("!		
小・中・高向け授業・実験・実習	50 作		
サイエンスカフェ	0 件		
イベント参加・出展	1 件		
プレスリリース	1 47		
(8)メディア報道一覧(プレスリ	リリース・取材などの結果、各年度に報道されたもの	න)	1 х-ў ь <u>у</u> 7
新聞	3 4		
	J 11		
雑誌	0 作		
テレビ	1 件		
その他の媒体	o 件		
海外			
新聞	0 作		
雑誌	0 件		^
テレビ	o ##		
その他の媒体	o (**		
(9)その他特記事項			
当該領域の実績・研究成田のうち 野菜	かちの数件を1ページ以内で当服してください		
当該領域の実践・明九成果のフラ、領省			
			~
クリア		更新	
	Copyright Reserved © THE BIRTH OF NEW PLANT SPECIE	ES. All Rights Reserved.	T ページトップ

「クリア」ボタンを押すと入力内容が初期化されます(この時点では登録はされません) 「更新」ボタンを押すと入力内容が登録されます。この時に件数、人数の入力欄が空欄 だった場合は、「0」として扱われます。 3.4. 論文実績登録・更新(担当者)

ユーザーが登録した論文実績の内、集計期間内の集計に登録しているものが一覧で表示され ます。該当する論文実績が登録されていない場合は「新規登録」ボタンのみ表示されます。 新規に論文実績を登録したい場合は画面右下の「新規登録」ボタンを押すことで入力欄が表示 されます。登録内容を更新したい場合は該当の論文実績の「ID」部分をクリックすること で、更新用の入力欄が表示されます。

植物新種誕生 論文実績 。	^{生原理} 業績 入力【渡辺	管理システム 班]				計画研究班 渡辺班
研究実績	載入力	論文実績入力	実績集計			ログアウト
=A_=L_====6= =	*					
論又美禎一頁 ID	集計名	著者			論文タイトル	
201701001	2017年度	Ito-Inaba Y,	Masuko-Suzuki H, Mae	kawa H, Watana…	Characterization of two P	EBP genes, SrFT and SrMF…
201701002	2017年度	Maeda S, Sa	kazono S, Masuko-Suzi	uki H, Taguchi M…	Comparative analysis of r	microRNA profiles of rice a…
201701003	2017年度	Kudo T, Sasa	aki Y, Terashima S, Mat	suda-Imai N, Ta…	Identification of reference	e genes for quantitative ex…
201701004	2017年度	Nabemoto M	l, Watanabe R, Ohsu M	, Sato K, Otani…	Molecular characterization	n of genes encoding isoam…
201701005	2017年度	Yasuda S, W	ada Y, Kakizaki T, Taru	itani Y, Miura-Un…	Complex dominance hier	archy controlled by polymo
201701006	2017年度	Rabiger DS,	Taylor JM, Spriggs A, H	land ML, Hender…	Generation of an integrat	ed Hieracium genomic and…
						新規登録
		Copyright	t Reserved © THE BIRTH OF	NEW PLANT SPECIES.	All Rights Reserved.	~-ジトッフ

研究実績	λħ	論文実績入力	実績集計		ログアウト	
論文実績一覧						
D	集計名	著者			論文タイトル	-
201701001	2017年度	Ito-Inaba Y,	Masuko-Suzuki H, Ma	ekawa H, Watana…	Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF-	
201701002	2017年度	Maeda S, Sa	kazono S, Masuko-Su	zuki H, Taguchi M…	Comparative analysis of microRNA profiles of rice a	
201701003	2017年度	Kudo T, Sasa	iki Y, Terashima S, M	atsuda-Imai N, Ta…	Identification of reference genes for quantitative ex-	••
201701004	2017年度	Nabemoto M	, Watanabe R, Ohsu I	M, Sato K, Otani…	Molecular characterization of genes encoding isoam	
201701005	2017年度	Yasuda S, W	ada Y, Kakizaki T, Tai	rutani Y, Miura-Un…	Complex dominance hierarchy controlled by polymo-	
201701006	2017年度	Rabiger DS,	Taylor JM, Spriggs A,	Hand ML, Hender…	Generation of an integrated Hieracium genomic and	
論文実績入力 D		21	01701007		n-949	17
載計名		必須		~		
警者		必須			C	~ /
能行年		必須				
龠文タイトル		必須				
8載雑誌名		必須				
巻(vol)		必須				
ページ		必須				
IOO						
査読			あり 〇なし			
射辞		必須	あり ○なし			
異分野との交流		<u>必須</u> 〇 麦	あり ○なし りの場合選択		マーその他の場合に入力	
	クリア				新現登録	

新規登録の場合

「新規登録」ボタンを押す と、自動で採番された ID と 各種入力欄が表示されます。

「異分野との交流」で 「あり」を選択すると、分野 名の入力欄の編集が可能に なります。この時は分野名の 入力も必須になります。

「クリア」ボタンを押すと 入力内容が初期化されます。

画面下部に新たに表示される 「新規登録」ボタンを押すと 入力内容の登録が行われま す。

研究編載力 酸2800 業務盤計 ビグパクト 2025年2000 第178 福村 協名タイトル 20210201 2017年度 Too-Inabe Y, Masuko-Suzuki H, Masukowa H, Watane- Characterization of two PEBP genes, SFT and SMF	観史東橋入力 観光橋社 東橋集社 ロクロド 00 単14名 春村 182.941-14. 00202002 2017年度 100-1mbb Y, Masuko-Suzuki H, Masuko-Suzuki H, Masuko-Suzuki H, Masuko-Suzuki H, Masuko-Suzuki H, Masuko-Suzuki H, Tapuch M. Comparative analysis of microRNA profiles of nice a	НОСКЛАЛО НОСКЛАЛО НОСКЛАЛО НОСКЛАЛО 9 ЯКНА КАР ВХФИ / И 1201001 2017/И.К. ПО-ПОВА У, Мазико-Suzuki H, Маркио-Suzuki H, Маркио-Suzuki H, Маркио-Suzuki H, Маркио-Suzuki H, Тарисhi M. Comparative analysis of microRNA profiles of rice analysis	文実績入力【渡辺班】			
中の 新子名 著子ろ 第次クイトル 01201001 2017年度 Ito-Inabe Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watano Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF 01201002 2017年度 Maeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M Comparative analysis of microRNA profiles of rice ar- 01201002 2017年度 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Matsuda-Imai N, Tar Identification of reference genes for quantifative ex 01201002 2017年度 Nabemoto M, Watanobe R, Ohsu M, Sato K, Otani Melecular characterization of genes encoding isoam 01201003 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakzaki T, Tarutani Y, Miara-Ur Complex dominance hierarchy controlled by polymo 01201004 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakzaki T, Tarutani Y, Miara-Ur Complex dominance hierarchy controlled by polymo 01201058 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakzaki T, Tarutani Y, Miara-Ur Complex dominance hierarchy controlled by polymo 01201050 2017年度 Yasuda S, Matsuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanobe, M, Inaba, T. Image: Signa Sig	Pack 日 第者 第名・//> 第名・/// 第名・/// 第名・/// 第名・/// 第名・/// 第名・/// 第目の・/// 第目のの・/// 第目のの・/// 第目のの・/// 第目のの・/// 第目のの・/// 第目のの・/// <th <t<="" <th="" @="" th="" 回・=""><th>文科書の 単計名 教育 算入タイトル 1201001 2017年度 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watan</th><th>研究実績入力 論3</th><th>文実績入力 実績集計</th><th>ログアウト</th></th>	<th>文科書の 単計名 教育 算入タイトル 1201001 2017年度 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watan</th> <th>研究実績入力 論3</th> <th>文実績入力 実績集計</th> <th>ログアウト</th>	文科書の 単計名 教育 算入タイトル 1201001 2017年度 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watan	研究実績入力 論3	文実績入力 実績集計	ログアウト
b R1A2 R1 R1A2 R1A2 <th< td=""><td>b R1X R1 R2X-1/L 02170201 201782 Roi-rabe Y, Mesuko-Suzuki H, Maekawa H, Watam Characterization of two PEBP genes, SFT and SFM= 0210102 201782 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Mesuko-Suzuki H, Taguchi M. Comparative analysis of microRNA profiles of rice 0210102 201782 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Mesuko-Suzuki H, Maguchi M. Medical characterization of genes encoding isom= 0210102 201782 Nabemoto M, Watanbe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isom= 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 201701001 Vasuda S, Wada Y, Mesuko-Suzuki H, Meskawa H, Maekawa H, Jinbeh, T. Complex dominance hierarchy controlled by Complex dominance hierarchy Complex dominance hierarchy complex dominance hi</td><td>N N N2 AP1 / I 121020 2017420 10:17480 10:17480 / Maskko-Suzuki H, Maekava H, Watan O Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF 121020 2017420 Koda T, Sasaki Y, Terahima S, Matuko-Suzuki H, Taguki M. Tagu</td><td>文実績一覧</td><td></td><td></td></th<>	b R1X R1 R2X-1/L 02170201 201782 Roi-rabe Y, Mesuko-Suzuki H, Maekawa H, Watam Characterization of two PEBP genes, SFT and SFM= 0210102 201782 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Mesuko-Suzuki H, Taguchi M. Comparative analysis of microRNA profiles of rice 0210102 201782 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Mesuko-Suzuki H, Maguchi M. Medical characterization of genes encoding isom= 0210102 201782 Nabemoto M, Watanbe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isom= 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 Vasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutan Y, Mura-Ue Complex dominance hierarchy controlled by polymonic 0210102 201782 201701001 Vasuda S, Wada Y, Mesuko-Suzuki H, Meskawa H, Maekawa H, Jinbeh, T. Complex dominance hierarchy controlled by Complex dominance hierarchy Complex dominance hierarchy complex dominance hi	N N N2 AP1 / I 121020 2017420 10:17480 10:17480 / Maskko-Suzuki H, Maekava H, Watan O Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF 121020 2017420 Koda T, Sasaki Y, Terahima S, Matuko-Suzuki H, Taguki M. Tagu	文実績一覧			
1201201001 2017年葉 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watana	121201001 2017年夏 Ro-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watana Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF 120120102 2017年夏 Maeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M Comparative analysis of microRNA profiles of rice a 120120102 2017年夏 Maeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M Comparative analysis of microRNA profiles of rice a 120120102 2017年夏 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Melecular characterization of genes encoding isoam 120120102 2017年夏 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Melecular characterization of genes encoding isoam 120120102 2017年夏 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 120120102 2017年夏 Rabijer DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Ceneration of an integrated Hieracium genomic and 120120102 2017年夏 201 20171 C 120120101 12017年夏 201 20171 C 120120102 101-Inaba Y, Maskko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M, Inaba, T. C C 1201201 101-Inaba Y, Maskko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M, Inaba, T. C C <th>1201001 2017年度 No-Inaba Y, Maskko-Suzuki H, Maekawa H, Watana</th> <th>集計名</th> <th>若者</th> <th>論文タイトル</th>	1201001 2017年度 No-Inaba Y, Maskko-Suzuki H, Maekawa H, Watana	集計名	若者	論文タイトル	
2017年度 Action	101201002 2017年度 Meeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M	1221002 2017年度 Meeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Tayuchi M Comparative analysis of microRNA profiles of rice a- 1220302 2017年度 Kudo T, Sasaki Y, Teroshima S, Matsudo-Junai N, Ta identification of reference genes for quantitative ex 1220302 2017年度 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isoam 1220302 2017年度 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of an integrated Hierachun genomic ad 1220302 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 1220302 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hierachun genomic ad 122030 2017年度 Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of the PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpa 122040 201 12305 2017年度 Sci. Rep		Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watana…	Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMF…	
201201002 2017年度 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Matsuda-Imei N, Ta i Identification of reference genes for quantitative ex 101201004 2017年度 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isoam 101201005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 101201002 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hend ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 20120102 2017年度 2017年度 Y 20170101 2017年度 2017年度 Y 2017年度 Y 2017年度 Y 2017年度 2017年度 Y 2017年度 Y 201	2017年度 Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Matsuda-Imai N, Ta - Identification of reference genes for quantitative ex- 2017年度 Nebemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani	1201032 2017年度 Kudo T, Saski Y, Terashima S, Matsudo-Jimai N, Ta Lidentification of reference genes for quantitative ex 1201024 2017年度 Nabemoto M, Watanbe R, Ohsu M, Sato K, Otan Molecular characterization of genes encoding isoam 1201025 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 1201026 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 1201026 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 1201026 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 1201026 2017年度 Ito-Inabe Y, Masuko-Suzuki H, Maskawa H, Watanabe, M., Inaba, T.) 144 021 2016) 154 021 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpel Kattake) 156 6) 2016) 150 10.1038/aregp2))) 151 0.8D 0.4L))) 151 0.8D </td <td><u>1701002</u> 2017年度</td> <td>Maeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M…</td> <td>Comparative analysis of microRNA profiles of rice a····</td>	<u>1701002</u> 2017年度	Maeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M…	Comparative analysis of microRNA profiles of rice a····	
2017日度 2017年度 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isosam 101701005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 101701005 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and ato ato ato ato ato ato ato ato ato ato	2017年度 Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani Molecular characterization of genes encoding isoam ··· (201701005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un ··· Complex dominance hierarchy controlled by polymo··· (201701005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un ··· Complex dominance hierarchy controlled by polymo··· (201701005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un ··· Complex dominance hierarchy controlled by polymo··· (201701005 2017年度 Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Mura-Un ··· Cemeration of an integrated Hieracium genomic ad··· (2017年度 2017年度 // Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender··· Generation of an integrated Hieracium genomic ad··· (201701001 // Cemeration of the PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (2017年度 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization genes show of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu (201 Ele 2016 // Cemeraterization genes show of two PEBP genes show of two feed feed feed feed feed fe	1220102 2017年度 Nebemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani	<u>1701003</u> 2017年度	Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Matsuda-Imai N, Ta	· Identification of reference genes for quantitative ex \cdots	
101201005 2017年度 Yesuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo… 101201006 2017年度 Rabiger DS, Teylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender… Generation of an integrated Hieracium genomic and … acy支稿入力 D 201701001 EH名 201 2017年度 2016 EFF 2017年度 2018 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2016 2017年度 2016 2017年度 2016 EFF 2018 2017年度 2018 20178 201	2017年度 Yesuds S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 201701002 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Ceneration of an integrated Hieracium genomic and を文字換入力 D 201701001 副子名 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2016 副子名 2017年度 副子名 2016 副子名 2017年度 副子名 2017年度 四子名 2017	120103 2017年度 Yesuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un Complex dominance hierarchy controlled by polymo 1201006 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 文末林入力 201701001 #4 04 2017年度 #5 04 2017年度 #6 04 2017年度 #7 04 2015 X9411/L 04 Characterization of two PEEP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpul KABLS 10 04 6 5 04 6 5 04 04 10.1038/srep2 05 0 kU 11 0.1038/srep2 0 kD 15 0.5D 0 kU 15 0.5D 0 kU 16 0.5D 0 kU	<u>1701004</u> 2017年度	Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani…	Molecular characterization of genes encoding isoam \cdots	
2017年葉 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 4文実は入力	2017年度 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and を文字編入力 D 201701001 離子 2017年度 V 電子 2017年度 V 電子 2016 電子 2017 電子	1221002 2017年度 Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender Generation of an integrated Hieracium genomic and 文末私ノ7 201701001 H名 201 2017年度 唐 201 2017年度 第 201 100 H名 201 2017年度 「日 2017年度 100 H名 201 2017年度 「日 2016 100 文グイトル 2016 2016 スクイトル 2016 2016 スクイトル 2016 100 北部記名 2016 100 スクリート 2016 100 スクリー 2016 100 スクリー 100.038/srep2 100 スロー 100.038/srep2 100 スロー 100.038/srep2 100 第 201 0 あり 0 太り	<u>1701005</u> 2017年度	Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Un	Complex dominance hierarchy controlled by polymo-	
Avzsil J.1 20170101 P 2017年度 > Bit A CO 2017年度 > Bit A CO 2017年度 > > Bit A CO 2017年度 >	АХДАЛ D 201701001 ஆPS 201 ஆPS 2017年度 To 2017年度 To 2017年度 To 2017年度 To 2017年度 To 10-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. To 2016 AX747 2017	大規入力 20170101 #4<	<u>1701006</u> 2017年度	Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Hender	Generation of an integrated Hieracium genomic and…	
P 2017年度 副本 2017年度 副本 2017年度 副本 副本 副本 副本 副本 副本 副本 副本 副本 副本 副本 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. 副本 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. 副本 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. 副本 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. [1] [1] [1] [2] [2] [1] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2	D 201701001 E11名 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2017年度 2016 E17年 2017 E17年 2016 E17年 2017 E17年 2016 E17年 2017 E175 E175 E175 E175 E175 E175 E175 E1	201701001	文実績入力		Frank (Second S	
 基本 2017年度 2017年度 2016 2017年度 2016 2016 2016 2016 2016 2016 2016 2017年度 2016 2017年度 201 2016 201 2016 201 201 201 201 201 201 2010 201 2010 201 2010 <l< td=""><td> 集計名 2017年度 2017年度 2017年度 2016 第六ワイトル 2016 (characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 馬威湖誌名 2016 5ci. Rep. 5ci. Rep. 5ci. Rep. 2010 6 ページ 2010 10.1038/srep2 2010 <li< td=""><td>計名 2017年度 ・ 第 201 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. ・ 17年 201 2016 文クイトル 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 1001 201 6 > 201 6 -> 201 29440 101 10.1038/srep2 201 11 10.1038/srep3 201 12 201 0 あり 0 なし 13 201 0 あり 0 なし 14 201 30/0 金はし 20/0 金はし 15</td><td></td><td>201701001</td><td></td></li<></td></l<>	 集計名 2017年度 2017年度 2017年度 2016 第六ワイトル 2016 (characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 馬威湖誌名 2016 5ci. Rep. 5ci. Rep. 5ci. Rep. 2010 6 ページ 2010 10.1038/srep2 2010 <li< td=""><td>計名 2017年度 ・ 第 201 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. ・ 17年 201 2016 文クイトル 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 1001 201 6 > 201 6 -> 201 29440 101 10.1038/srep2 201 11 10.1038/srep3 201 12 201 0 あり 0 なし 13 201 0 あり 0 なし 14 201 30/0 金はし 20/0 金はし 15</td><td></td><td>201701001</td><td></td></li<>	計名 2017年度 ・ 第 201 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. ・ 17年 201 2016 文クイトル 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 総結2名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 1001 201 6 > 201 6 -> 201 29440 101 10.1038/srep2 201 11 10.1038/srep3 201 12 201 0 あり 0 なし 13 201 0 あり 0 なし 14 201 30/0 金はし 20/0 金はし 15		201701001		
著者 201 著行年 2016 意文タイトル 201 意文タイトル 201 国際語誌名 201 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 国際語誌名 201 6	 語者 23 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. 2016 ネスタイトレ 23 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) ミCharacterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) ミCharacterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) ミCharacterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) ミCharacterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) ミCharacterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu estimates) Sci. Rep. Sci. Rep.<	 Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., Inaba, T. 2016 ば年 2016 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Kääž Sci. Rep. Sci. Rep. 6 -ジ 2016 6 -ジ 2016 10.1038/srep2 10.1038/srep2 0 ab) O なし 9 ab) O なし 50 の者とし カリの場会選択 シーン アング アング アング アング アング 	計名	2017年度		
2016 ネズタイトル 501 たスタイトル 501 たし、 501 ま、スタイトル 501 た、 501 た、 501 た、 501 10.1038/srep2 501 2010 501 2011 10.1038/srep2 2012 501 2013 501 2014 501 2015 501 2016 501 2017 501 2018 501 2019 501 2011 501 2012 501 2013 501 2014 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501 2015 501	 A行年 2016 AX 57 イトル 2010 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Content of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu Statistical Contentof two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in	前年 2016 文タイトル 2016 文タイトル 2016 認知認知 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpulation) 認知 Sci. Rep. (vol) 2016 -ジ 2016 2010 6 -ジ 2016 2010 6 -ジ 2016 2010 6 -ジ 2010 10.1038/srep2 読 2010 読 2010 2010 0 なし おり 0 なし ありの場合選択 ダの他の場合に入力	Ř	1to-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa I	H, Watanabe, M., Inaba, T.	
AXタイトル 231 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpul B&W##A 231 Sci. Rep. B 232 6 K(vol) 231 6 X-52 231 29440 DOI 10.1038/srep2 10.1038/srep2 B## 232 0 & b D 0 & b L B## 233 0 & b D 0 & b L B## 233 0 & b D 0 & b L B## 233 0 & b D 0 & b L B## 233 0 & b D 0 & b L	第スタイトル 251 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu 第数結結名 251 Sci. Rep. 25(vol) 251 6 ページ 253 29440 201 10.1038/srep2 高號 253 0 あり 253 0 あり 0 なし 高数 0 あり 0 なし 第分どの交流 253 0 あり 11 7/17 その他の場合に入力	文タイトル 24 Characterization of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocerpulation) 載語名 25 Sci. Rep. (vol) 26 6 -ジ 27 29440 21 10.1038/srep2 読 23 0 あり 24 0 あり 0 なし 37 23 0 あり 24 0 あり 0 なし 37 24 0 あり 38 25 0 なし 37 27 28 26 0 あり 0 なし 37 29 0 なし 38 24 0 おり 0 なし 37 25 25 25	行年	م المعالم معالم م		
B&雑誌名 ジュ Sci. Rep. ま(vol) ジュ G マージ ジュ 29440 DOI 10.1038/srep2 話記 シュ のあり Oなし 世界 ジュ Oあり Oなし 電子 Oあり Oなし たの性の場合に入力	B載雑誌名 ダ酒 Sci. Rep. B(vol) ダ酒 6 ページ ダ酒 29440 DOI 10.1038/srep2 電誌 ダ酒 ●あり ●なし 器分野との交流 ダ酒 ●あり ●なし ありの場合選択	 	文タイトル	Characterization of two PEBP genes, SrFT	and SrMFT, in thermogenic skunk cabbage (Symplocarpu	
・ジ ・ジ ・	第 6 ページ 29440 DOI 10.1038/srep2	(vol) ジ通 6 -ジ ジ通 29440 ンI 10.1038/srep2 建 ジ通 ○あり (株 ジ通 ○あり ジロ ○あり ○なし (************************************	戦雑誌名	総種 Sci. Rep.		
マージ 29440 DOI OI OI <	23 29440 DOI 10.1038/srep2 雪読 24 雪読 25 電読 25 電読 25 電読 25 電読 25 電読 25 25 25 10.1038/srep2 電読 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	-ジ ジ3 29440 DI 10.1038/srep2 歳 ジ3 ●あり ゆあり ○なし 第 ジ3 ○あり ⑦野との交流 ジ3 ○あり 前除 クリア 更新	(vol)	必須 6		
DOI 10.1038/srep2 ・ ・ ・	10.1038/srep2	DI 10.1038/srep2 読 23 0 あり 0 なし 深 23 0 あり 0 なし 分野との交流 24 0 あり 0 なし ありの場合選択 V その他の場合に入力 削除 クリア 更新	-ジ	29440		
読 ジュ ●あり ○なし 部評 ジュ ○あり ●なし 第分野との交流 ジュ ○あり ●なし	 	読 23 ●あり ○なし 第 23 ○あり ●なし 分野との交流 23 ○あり ●なし 方町の場合選択 ▼ その他の場合に入力	ы	10.1038/srep2		
 ・ あり ●なし ・ ありの場合選択 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 新辞 253 ○ あり ● なし 新分野との交流 0 あり ● なし ありの場合選択 その他の場合に入力 	2021 0 あり 0 なし 50万との交流 2020 0 あり 0 なし 第世との交流 2020 0 あり 0 なし 第日 クリア その他の場合に入力	読	◎あり ○なし		
第分野との交流 ○あり ●なし ありの場合選択 ○ かり ● なし	異分野との交流 ろ苑 ○ あり ● なし ありの場合選択 ビ ての他の場合に入力 日 日	分野との交流 6/4 ○ あり ● なし ありの場合選択 ▼ その他の場合に入力 前除 クリア 更新	9	234 ○あり ●なし		
		前除 クリア 更新	分野との交流	<u> 必須</u> ○ あり ● なし ありの場合選択	その他の場合に入力	

更新の場合

論文実績一覧の「ID」部分を クリックすると入力欄に該当 の論文実績の登録内容が入力 された状態で表示されます。

「クリア」ボタンを押すと 入力欄が未入力の状態になり ます。

「削除」ボタンを押すと確認 メッセージが表示されます。 同意すると登録されていた 論文実績のデータが削除され ます。

「更新」ボタンを押した場合 も確認メッセージが表示され ます。同意すると選択した論 文実績のデータが今回の入力 内容で上書きされます

3.5. 実績集計画面(共通)

集計する班区分(全体、計画研究班、公募班)の選択欄と、集計期間に関わらず設定されている すべての集計名が一覧で表示されます。

植物新種調 実績集 記	延生原理 業績管理システム †【渡辺班】		計画研究班 渡辺班	
研究実	續入力 論文実績入力	実績集計		ログアウト
集計区分	全体			
年度別集計	十一 <u>覧</u>			
集計名	実績集計			
2017年度	研究実績一覧	<u>論文実績一覧</u>		
	Copyright	Reserved © THE BIRTH OF NEW F	PLANT SPECIES. All Rights Reserved.	

集計一覧の「研究実績一覧」、「論文実績一覧」をクリックすると該当する集計名に登録され た実績の内、「集計区分」で選択されている区分に所属しているユーザーのデータが集計され て表示されます。

集計区分を切り替えただけでは集計の更新は行われませんのでご注意ください。

3.5.1.研究実績集計

植物新種誕生原理 業繕管理システム 実績集計【渡辺班】	計画研究班 渡辺班	
研究実績入力 論文実績入力 実績集計	ログアウト	
集計区分 全体 💟		「研究実績一覧」をクリック
年度別集計一覧		すると集計の対象
集計名 実績集計		(集計名【集計区分】)と
2017年度 <u>研究実績一覧</u> <u>論文実績一覧</u>		
		$ CSV \land \forall \forall \forall \Box = F O \forall \forall \forall \forall T$
研究実績一覧		表示され、その下に研究実績
2017年度 [全体]	<u> CSV ダウンロード</u>	の集計が表示されます。
(1)研究者数		「CSV ダウンロード」をクリ
研究組織		
研究分担者又は うち 研究代表者 連携研究者 研究協力者 合計 (~:	若手研究者 39歳) ※1 うち 外国人研究者	ックすると現在表示されてい
1 2 20 23	16 0	る集計内容が CSV ファイル
ポスドク(本科研費での雇用者) ※2 RA等(本科研費での雇用者) ※	× 2	に出力されます。
0 11		
※1:各年度末時点で39歳以下の場合を指します。 ※2:上段の研究組織に参画している場合でも重複して計上してください。		
(2) 発表論文		
国際雑誌論文 国内雑誌論文		
査読あり 査読なし 査読あり 査読なし	ページトップ	融合研究論乂」か登録され
5 U U U		ていた場合、「国際・国内」
うち 融合研究論文 (種別及び融合の組み合わせ)		の区分、「査読」の有無およ
		バ「公照夕」別で作計されて
(3) 共同研究の実施状況		
		表示されます。
大学·研究機関 企業等 国内 海外 国内 海外		
0(4) 0(4) 0(0) 0(0)		
※3:「○(●)」 ○:契約書を交わしている件数、●:契約書を交わしていない件数(搭弧書き)		
(4) 国際研究使会介绍始至线		
国内開催	海外開催 国内からの参加人数 海外からの参加人数	
Instruction Instruction Instruction Instruction 0 0 0 0 0	0 0	
	0 0	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0 0	
市政 国内10 300 PML/LK 市政 0 0 0 0 (5) 領域に関与したポスドク・RA等・若手研究者(~39歳※4)の就職状況 研究職(栄勤) 研究職(非常勤) 研究職以外	0 0	
市政 国内15 30 PML/LK 市政15 30 PML/LK 市政 0 0 0 0 0 (5) 鎖域に関与したポスドク・R A等・若手研究者 (~39歳※4)の就職状況 研究職(新常報) 研究職以外 0 0 0 1	0 0	

	受賞		国際学会における 招待講演	国際学会における 基調講演	
国際的な賞	国内学会等	国内財団など			ページトップ
0 0 2		0	0		
戦した受賞・招	3待講演・基調講演のう	ち、主なもの。			
【計画研究班 » 【計画研究班 »	夏辺班】「ふるさと出前 夏辺班】平成28年度「仙	授業」への貢献で今治市 台市理科特別授業」への	5教育委員会より感謝状 の貢献で仙台市教育委員会より	感謝状	
7)アウトリ	ーチ活動一覧				
	種別		件数		
最 誌・パンフレ	۲ <u>۳</u> ۲		0		
役向け講演会・	セミナー		0		
・中・高向け掛	授業・実験・実習		50		
イエンスカフュ			0		
ベント参加・出	出展		1		
プレスリリース					
レスリリース 8) メディア	報道一覧(プレスリ	リース・取材などの結	1 果、各年度に報道されたもの	D)	
レスリリース 8) メディア	¹ 報道一覧(プレスリ 種別	リース・取材などの結	1 果、各年度に報道されたもの 件数	D)	
レスリリース 8)メディア ^肉	<mark>報道一覧(プレスリ</mark>) 種別 新明	リース・取材などの結	1 果、各年度に報道されたもの 作数 3)	
レスリリース 8)メディア 内	* 報道一覧(プレスリ 種別 新聞 雑誌	リース・取材などの結	1 果、各年 度に 額道されたもの 仟款 3 0)	
レスリリース 8) メディア 内	 報道一覧 (プレスリ) 種別 新印 辨誌 テレビ 	リース・取材などの緒	1 果、各年度に報道されたもの 仟款 0 1)	
レスリリース 8) メディア 内	 報道一覧(プレスリー 種別 新期 雑誌 テレビ その他媒体 	リース・取材などの結	1 果、各年度に報道されたもの 仟数 3 0 1 0	D)	
レスリリース 8) メディア カ 外	 報道一覧(プレスリ) 種別 新印 対応 デレビ その他媒体 新印 	リース・取材などの結	1 果、各年 度に報道されたもの)	
レスリリース 8) メディア 内 外	 報道一覧 (プレスリ) 種別 第前回 雑誌 テレビ その他媒体 新助 認識 	リース・取材などの結	1 果、各年度に紛消されたもの 仟款 3 0 1 0 0 0 0)	
レスリリース 8) メディア 内 外	 ※送一覧(プレスリ) 種別 新期 予レビ その他媒体 新期 2万レビ アレビ 	リース・取材などの緒	1 果、各年度に報道されたもの)	
レスリリース 8) メディア 内 外	 報道一覧 (プレスリ) 種別 新期 弾話 テレビ 4の他媒体 第以 デレビ テレビ その他媒体 	リース・取材などの緒	1 果、各年度に紛消されたもの 作数 3 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0	D)	
レスリリース 8) メディア 丸 外	 米送一覧(プレスリ) 種別 第間 弾法 アレビ その他媒体 難は アレビ その他媒体 	リース・取材などの緒	1 果、各年度に報道されたもの 仟款 3 0 1 0 0 0 0 0 0 0)	
レスリリース 8) メディア 内 9) その他特	 報道一覧(プレスリ) 種別 第前回 雑誌 デレビ その他媒体 構動 デレビ その他媒体 マルビ その他媒体 	リース・取材などの結	1 早、各年度に紛消されたもの 仟款 3 0 1 0 0 0 0 0 0 0)	
レスリリース 8) メディア 内 9) その他特 该領域の実績・	 報道一覧 (プレスリ) 種別 第前間 雑誌 テレビ その他媒体 新間 第5 デレビ その他媒体 	リース・取材などの結	1 果、各年度に報道されたもの 仟款 3 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	5)	
レスリリース 8)メディア 内 外 9)その他特 後領域の実績・ に	 報道一覧 (プレスリ) 種別 新印 弾話 テレビ その他媒体 新印 弾話 デレビ その他媒体 	リース・取材などの緒	1 果、各年度に報道されたもの)	

「(6)受賞・招待講演・基調 講演等」および「(9)その他 特記事項」でテキスト形式で 登録を行った部分のデータ は、班区分と班名が付加され て一覧形式で表示されます。

3.5.2.論文実績集計

植物新種誕生原理 業績管理システム		計画研究班		「「論立宝結――覧」をクリック
実績集計 (渡辺州)	=+			
则九大限八/				すると研究実績の場合と同じ
集計区分 <u>全体</u>			.	く集計の対象と CSV ダウン
年度別集計一覧 集計名 実績集計				ロードのリンクが圭子されま
2017年度 研究実績一覧 論文	実績一覧			
				す。
文実績一覧				その下に選択した集計、班区
7年度【全体】 3. DOI 音	速 流 谢辞	<u>CSV ダウンロード</u> 異分野との交流		 分に該当する論文実績が一覧
面研究班 渡辺班 <u>10.1038/srep29440</u> さ	ちり なし	なし	-	
Ito-Inaba Y, Masuko-Suzuki H, Maekawa H, Watanabe, M., thermogenic skunk cabbage (Symplocarpus renifolius). Sci	., Inaba, T. (2016) Characterizati ii. Rep. 6:29440.	ion of two PEBP genes, SrFT and SrMFT, in		で表示されます。
画研究班 渡辺班 <u>10.1266/ggs.15-00056</u> 友	5り なし	なし	ページトップ	
Iaeda S, Sakazono S, Masuko-Suzuki H, Taguchi M, Yama Kobayashi M, Kawagishi M, Fujita K, Nanjo H, Shindo T, Ya nicroRNA profiles of rice anthers between cool-sensitive a 11:97-109.	amura K, Nagano K, Endo T, Sae ano K, Suzuki G, Suwabe K, Wat and cool-tolerant cultivars under	ki K, Osaka M, Nabemoto M, Ito K, Kudo T, anabe, M. (2016) Comparative analysis of cool-temperature stress. Genes Genet. Syst.		 各論文実績の「DOI」部分を
和研究班 渡辺班 <u>10.1266/ggs.15-00065</u> 友	5り なし	なし		クリックオスと
Kudo T, Sasaki Y, Terashima S, Matsuda-Imai N, Takano T Takayama S, Yano K(2016) Identification of reference gen Arabidopsis thaliana and model crop plants. Genes Genet.	T, Saito M, Kanno M, Ozaki S, Su nes for quantitative expression ar Syst. 91:111-125.	wabe K, Suzuki G, Watanabe M, Matsuoka M, nalysis using large scale RNA-seq data of		
面研究班 渡辺班 お	5り あり	なし		「IIID://doi.org/+DOIに進修
Nabemoto M, Watanabe R, Ohsu M, Sato K, Otani M, Naka isoamylase-type debranching enzyme in tuberous root of s	ayachi O, Watanabe M(2016) Mo sweet potato, Ipomoea batatas (lecular characterization of genes encoding (L.) Lam. Plant Biotechnol. 33:351-359.		します。
画研究班 渡辺班 <u>10.1038/nplants.2016.206</u> あ	5り あり	なし		
Yasuda S, Wada Y, Kakizaki T, Tarutani Y, Miura-Uno E, M G, Watanabe M, Takayama, S.(2016) Complex dominance Plants 3:16206.	Iurase K, Fujii S, Hioki T, Shimod hierarchy controlled by polymor	la T, Takada Y, Shiba H, Takasaki-Yasuda T, Suzuki phism of small RNAs and their targets. Nature		
計画研究班 渡辺班 <u>10.1186/s12915-016-0311-0</u> あ	5り なし	なし		
Rabiger DS, Taylor JM, Spriggs A, Hand ML, Henderson ST Koltunow AMG (2016) Generation of an integrated Hieracii pathways during apomixis initiation. BMC Biol. 14:86.	F, Johnson SD, Oelkers K, Hrmov ium genomic and transcriptomic	a M, Saito K, Suzuki G, Mukai Y, Carroll BJ, resource enables exploration of small RNA		
Copyright Reserved (© THE	E BIRTH OF NEW PLANT SPECIES. All RIC	jhts Reserved.	1 ~-ジトップ	

3.6. 実績設定(管理者)

植物新種誕生 実績設定	主原理 業績管理システム		
実績設	定実績集計		ログアウト
安 建凯宁	t		
天根成定 算 ID	集計名	入力期間	
0001	2017年度	2017/03/13 ~ 2018/04/30	
			新規登録
			_
	Copyrigh	nt Reserved © THE BIRTH OF NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserve	ed.

最初に現在登録されている実績設定の一覧が表示されます。

新規に実績設定を登録したい場合は画面右下の「新規登録」ボタンを押すことで入力欄が表示 されます。登録内容を更新したい場合は該当の実績設定の「ID」部分をクリックすること で、更新用の入力欄が表示されます。

植物新種誕生原理 実績設定	業績管理システム			新規登録の場合
実績設定	実績集計		ログアウト	
実績設定一覧 ID	集計名	入力期間		「新規登録」ボタンを押す
0001	2017年度	2017/03/13 ~ 2018/04/30		と、自動で採番された ID と
				各種入力欄が表示されます。
実績設定入力 ID	必須	0002		 「クリア」ボタンを押すと
集計名	必須			入力内容が初期化されます。
入力期間(開始)	22			画面下部に新たに表示される
入刀期間(終了)				「新規登録」ボタンを押すと
			新規登録	入力内容の登録が行われま
	Соруп	ight Reserved @ THE BIRTH OF NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserved.	A-91-97	す。
				l

植物新種誕生原理 業 実績設定	績管理システム		
実績設定	実績集計		ログアウト
主結設定一階			
ID	集計名	入力期間	
0001	2017年度	2017/03/13 ~ 2018/04/30	
			±< 10 3× 43
			*1176 <u>39</u> 34
実績設定入力			
ID	必須	0001	
集計名	必須	2017年度	
入力期間(開始)	必須	20179年 039月 139日	
入力期間(終了)	必須	2018 🗸 年 04 🗸 月 30 🗸 日	
削除		クリア	更新
	Соруг	ight Reserved © THE BIRTH OF NEW PLANT SPECIES. All Rights Reserved.	1 ~-ジトップ

更新の場合

実績設定一覧の「ID」部分を クリックすると入力欄に該当 の事績設定の登録内容が入力 された状態で表示されます。

「削除」ボタンを押すと確認 メッセージが表示されます。 同意すると登録されていた実 績設定のデータが仮削除さ れ、各画面に表示されなくな ります。

「更新」ボタンを押した場合 も確認メッセージが表示され ます。同意すると選択した実 績設定が今回の入力内容で上 書きされます